



青葉匂う

四日市市立港中学校通信

令和元年度 第5号

5月24日（金）発行

「シラバス（年間学習計画）」（冊子）を配付

5月7日（火）に、全ての学年において、シラバスを生徒に説明するとともに冊子を配布しました。表紙の裏側には、「観点別評価及び評定について」を記載しました。各教科の「観点別評価」を基にして、5段階評定にする方法について説明してあります。

冊子には、各教科別に、「学習のねらい」と「評価の観点および方法」「学習計画」「学習方法についてのアドバイス」を示しています。学校HPにもUPしましたので、一読いただきたいと思います。

自然体験と集団活動を通して、「協力して絆を深めた」自然教室

1年生は、四日市市少年自然の家において、4月25日（木）～26日（金）の1泊2日で自然教室を行いました。心配していた天候も回復し、すべての活動が予定通りできました。1日目は、入所式に引き続き、野外炊飯でカレーを作りました。午後は大門池でのカヤック体験、夕食後はキャンドルファイヤーとレクリエーション、夜にはナイトハイクを行いました。

2日目は、朝食後に里山保全活動を行い、昼食後に退所式を行いました。午後はハイキングを兼ねて環境学習センターまで歩き、クイズ形式で環境について学びました。

本年度の1年生は、学級委員を中心として、指示をよく聞き、協力して行動することのできる学年です。男女問わずリーダーがたくさんいることがわかりました。さらに、まわりの生徒に気配りできる生徒も多い学年であることもわかりました。

これから、自然教室で学んだ仲間の良いところを認め合い、仲間と協力しながら個人の力も伸ばしてほしいと思います。今後、学年としての成長も楽しみにしています。9月の体育祭や11月の文化祭の活躍がとても楽しみです。



部活動等生徒の活躍 おめでとう！！

4/7	鵜の森桜まつり	吹奏楽部および浜田諏訪太鼓出演	
4/7	海蔵川桜まつり写生大会	中日賞	3年:藤田 結
5/3	四日市垂坂観音寺写生大会	中日新聞社賞	
5/12	第6回三重県テコンドー選手権大会	マッソギ中学生1部重量級3位	2年:加藤諒真
		トゥル中学生1部第3位	

浜田地区青少年を守る会講演会の開催

5月18日（土）は土曜授業で、フォトジャーナリストの安田菜津紀さんを招聘し講演会を開催しました。講演の中で、フォトジャーナリストの道に進むことになったきっかけは、16歳の時にカンボジアへ派遣された時に会った家族や子どもたちから学んだ家族愛や相手を敬うことにあるとのことでした。安田さんは、何年間もカンボジア、シリア、ウガンダに通い、現地の様子を写真に収め、広く世界に伝える役割を果たしているとのことでした。

講演会では、多くの写真を見せていただきながら、戦争時の悲惨さだけでなく、戦争後何十年も続く復興までの道のりの厳しさなどについて、会場のすべて人の心に深く響く語りでした。会場の多くの方々に感動をいただきました。

紹介していただいた写真には、「笑顔あふれる子どもたちの姿」「人身売買により親から引き離されながらも、自分のことよりも親のことを想う子どもたちの姿」「戦争や内戦により、破壊された町並み」「様々な種類の地雷」「地雷で手足を失っても懸命に働いている人々の姿」などです。

生徒はとても真剣に話を聴き、講演会後も積極的に質問をしてくれた生徒が何人もいました。参加していただいた地域の方（40名程）からの質問もありました。最後の森口生徒会長の感謝の言葉は、安田さんの心に届きました。安田菜津紀さんのHPやツイッターも是非ご覧ください。

この講演会は、浜田地区青少年を守る会主催で、地域と学校が手を取り合って中学生を健全に育成したいという思いで開催しています。地域の方々に感謝します。



本校全教師が研修会に参加しました。

4月22日（月）午後、名城大学教職センター所長 曾山和彦教授の「関わりの力を育む『Slim&Simple』プログラム」を学びました。本校は、授業で小グループを活用して学び合い学習を進めてきていますが、生徒同士のコミュニケーション力を高めることが学力向上には重要であると考えています。しかし、本校の生徒の状況において、何年も前から「自尊心が低い」「コミュニケーション力が低い」「自分の考えや本音を出せない生徒が多い」など、全国学力学習状況調査結果やQ-U調査等で現れています。

そこで本年度は、小グループを活用した問題解決能力向上のための授業の工夫を進めるため、市教委の事業を受託し、指導主事の指導を受けながら授業改革を進めます。加えて、授業だけでなく、平素からソーシャルスキルトレーニング（SST）の手法を取り入れることにより、自尊心を高め、コミュニケーション力を高める取組を6月から始めます。曾山教授の言葉である「一気に変わることは難しいとは思いますが、全教師が同じ取組を進めることで、徐々に生徒たちが良い方向に変化することは実証されている。」を信じて、教師一丸となり取組を始めます。8月の夏季研修会には、曾山教授を招聘し、1学期の取組の振り返りを行います。

令和元年度教科用図書展示（市内会場）ご案内（北勢地区教科用図書採択協議会からの依頼）

法定展示	6月14日（金）～27日（木）14日間	月～金 9時～17時 土・日 9時～15時	四日市市総合会館6階図書室
移動展示	6月4日（火）～7日（金）4日間	9時～16時30分	桜台小、富洲原小、河原田小

集金についてのお願い

5月7日付文書「学校集金・学年集金について」を配布し、本年度の集金内訳と口座引き落とし日をお知らせしたところです。一昨年までは、年度末において滞納家庭がありましたが、昨年度はすべての家庭が滞りなく納めていただきました。しかし、毎月の引き落とし日に、引落しができず、後日手集金の家庭が何件かありましたので、本年度は、ご理解ご協力をお願いいたします。

中には、数ヶ月以上の集金滞納の家庭もあり大変困りました。学校は、立て替え払いができないため、各業者に何か月もの期間支払いを待ってもらっているのが現状です。このような状況は、健全ではありません。

家庭事情はおありだと思いますが、滞納が続く場合には、早急に学年担当と納入計画を立てていただくか、民生委員児童委員さんや本市保護課への相談をするなどの対応をお願いいたします。

学校は、滞納家庭について、本市教育委員会顧問弁護士に相談する予定です。